

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	プレゼンテーション技法（Presentation Techniques）		
ナンバリングコード	B20613	大分類 / 難易度 科目分野	教養教育科目 / 標準レベル
単位数	2	配当学年 / 開講期	2 年 / 前期
必修・選択区分	選択 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	A034501	クラス名	-
担当教員名	白石 知弘、家鋪 真衣		
履修上の注意、履修条件	この科目はグループ学習を実施します。欠席や遅刻はしないようにしましょう。		
教科書	なし		
参考文献及び指定図書	・プレゼンテーション入門 学生のためのプレゼン上達術（慶應義塾大学出版会） ・学生のためのプレゼンテーション・トレーニング 伝える力を高める14ユニット（実教出版） ・学びの技 14歳からの探求・論文・プレゼンテーション（玉川大学出版部）		
関連科目	なし		

○基本情報		
授業の目的	学生が直面する「アカデミック・プレゼンテーション」はこれまでの学校生活で行ってきた発表とも、社会人が行うプレゼンテーションとも異なり独特のスキルと準備が求められます。この科目は、プレゼンテーションを実施するために必要なテーマ設定・情報収集・情報の論理的なまとめ方・発表スライドの作成方法などの技術はもちろん、プレゼンテーションの発表者・聞き手の両面に必要な知識を修得することを目的とします。	
授業の概要	この授業では、受講生個々人の興味領域からアカデミック・プレゼンテーションの論題を選定し、情報収集・論理的な発表構成などの学修を通して作成した発表スライドをもとにプレゼンテーション・質疑応答を実施します。 毎回の授業ではグループ学習などで演習した成果を課題として提出します。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「演習形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「共同担当方式」
	(3) アクティブ・ラーニング	「プレゼンテーション」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目	該当しない	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	積極的に授業に参加し、情報を収集・処理・発信しようとしている。			30点
【知識・理解】	プレゼンテーションの論題設定・情報収集・論理的に構成されたスライドの作成手法、アカデミック・プレゼンテーション技術を理解している。	30点		
【技能・表現・コミュニケーション】	アカデミック・プレゼンテーションの目的を理解し、適切な発表スライドが作成できる。また、発表者と聞き手の両面で必要な情報発信力が身についている。		20点	20点
【思考・判断・創造】				
○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)				
Sレベル： 到達目標を十分に満たしており、成績評価の合計が90点以上であること。 Aレベル： 到達目標を満たしており、成績評価の合計が80点以上であること。 Bレベル： 到達目標をおおむね満たしており、成績評価の合計が70点以上であること。 Cレベル： 到達目標を最低限度満たしており、成績評価の合計が60点以上であること。 課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。				

○その他	
【追加の参考図書】	・プレゼンテーション技法＋演習（実教出版） ・自己表現からアカデミックプレゼンテーションへ（実教出版）

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科 目 名	プレゼンテーション技法（Presentation Techniques）	授業コード	A034501
		担当教員	白石 知弘、家舗 真衣		
学修内容					
1. オリエンテーション					
本科目の概要、授業の進め方や評価方法について説明します。					
予習		－			(約2.0h)
復習		シラバスを読み本科目・授業の概要を理解する			(約2.0h)
2. プレゼンテーションの概要					
プレゼンテーションとは何か、事前準備、構成、話術などプレゼンテーションの概要と基礎知識について学修します。					
[演習] クライマックス法/アンチ・クライマックス法を使った表現					
予習		アカデミック・プレゼンテーションについて調べる			(約2.0h)
復習		課題の実施と提出			(約2.0h)
3. 集団的発想法					
ブレインストーミング法について学修します。					
[演習] グループ内で時事問題・関心領域についてブレインストーミングを実施					
予習		ブレインストーミングについて概要を調べる			(約2.0h)
復習		課題の実施と提出			(約2.0h)
4. プレゼンテーションの論題					
プレゼンテーションの論題、論題を決定するための関心領域・周辺知識の見つけ方、マインドマップについて学修します。					
[演習] ブレインストーミングの結果からマインドマップの作成					
予習		プレゼンテーションの論題について概要を調べる			(約2.0h)
復習		課題の実施と提出			(約2.0h)
5. 論題の決定手法1					
論題の決定手法（5W1H＋Yes/No）について学修します。					
[演習] 作成したマインドマップから論題の作成					
予習		マインドマップについて概要を調べる			(約2.0h)
復習		課題の実施と提出			(約2.0h)
6. 論題の決定手法2					
論題の決定手法（5W1H＋Yes/No）について学修します。					
[演習] 前回授業で作成した論題のレビューと決定					
予習		グループメンバーを含めて作成した論題のレビュー			(約2.0h)
復習		課題の実施と提出			(約2.0h)
7. 情報収集と整理					
図書館での本の探し方、雑誌論文、統計資料、オンラインデータベースからの情報収集手法、収集した情報の整理法(KJ法)について学修します。					
[演習] 論題に関する情報収集とKJ法による情報整理					
予習		KJ法について概要を調べる			(約2.0h)
復習		課題の実施と提出			(約2.0h)
8. 論理的な構成とアウトプット					
発表の論理的な構成、演繹法と帰納法、シンキングツール、探求マップについて学修する。					
[演習] 探求マップを使用したプレゼンテーションの構成を作成					
予習		探求マップについて概要を調べる			(約2.0h)
復習		課題の実施と提出			(約2.0h)

○授業計画	科目名 担当教員	プレゼンテーション技法 (Presentation Techniques) 白石 知弘、家鋪 真衣	授業コード	A034501
学修内容				
9. 発表スライドの作成 プレゼンテーションの3要素, 発表スライドの作成手順, 効果的なスライドについて学修する。 [演習] 作成した探求マップをもとにプレゼンテーションのアウトラインとスライドの作成				
予習	アカデミック・プレゼンテーションの発表スライドについて調べる			(約2.0h)
復習	課題の実施と提出			(約2.0h)
10. プレゼンテーションの実践 発表の仕方, 発表の準備とリハーサル, 分かりやすい説明の順序について学修する。 [演習] 発表スライドを完成				
予習	アカデミック・プレゼンテーションに関する資料や動画を視聴する			(約2.0h)
復習	課題の実施と提出			(約2.0h)
11. 質疑応答 プレゼンテーションの聞き方のポイント, 効果的な質問と応答の仕方について学修する。 [演習] 質疑応答リストを作成				
予習	プレゼンテーションや質疑応答に関する資料や動画などを視聴する			(約2.0h)
復習	課題の実施と提出			(約2.0h)
12. リハーサル グループ内で受講者が個別に作成したプレゼンテーションスライドをもとに発表と質疑応答を実施する。 [演習] グループ内での発表と質疑応答 (グループメンバーが発表者と聞き手を交代で担当)				
予習	プレゼンテーションや質疑応答に関する資料や動画などを視聴する			(約2.0h)
復習	課題の実施と提出, 発表スライドの改良やプレゼンテーションの練習			(約2.0h)
13. プレゼンテーション・質疑応答 科目履修生全体に対し, 受講者が作成したプレゼンテーションスライドをもとに発表と質疑応答を実施する。 [演習] 発表と質疑応答の実施, 聞き手は各発表へのコメントを作成				
予習	プレゼンテーションや質疑応答に関する資料や動画などを視聴する			(約2.0h)
復習	課題の実施と提出, 発表スライドの改良やプレゼンテーションの練習			(約2.0h)
14. プレゼンテーション・質疑応答 科目履修生全体に対し, 受講者が作成したプレゼンテーションスライドをもとに発表と質疑応答を実施する。 [演習] 発表と質疑応答の実施, 聞き手は各発表へのコメントを作成				
予習	プレゼンテーションや質疑応答に関する資料や動画などを視聴する			(約2.0h)
復習	課題の実施と提出, 発表スライドの改良やプレゼンテーションの練習			(約2.0h)
15. プレゼンテーション・質疑応答とまとめ 科目履修生全体に対し, 受講者が作成したプレゼンテーションスライドをもとに発表と質疑応答を実施する。 また, 全授業を振り返り本科目の学修をまとめます。 [演習] 発表と質疑応答の実施, 聞き手は各発表へのコメントを作成				
予習	プレゼンテーションや質疑応答に関する資料や動画などを視聴する			(約2.0h)
復習	課題の実施と提出, 期末試験対策			(約2.0h)
16. 期末試験 30点満点の期末試験を実施します。				
予習	試験対策			(約2.0h)
復習	—			